

日光国立公園認定ガイド実技試験について

1 試験の目的

認定ガイドとして、利用者を適切に案内するために必要なコミュニケーション能力等について審査を行います。

2 日時・場所

令和7(2025)年12月9日(火) 栃木県 県民の森

※ 集合時間については、受験票にてお知らせいたします。

3 審査方法

試験官3名が利用者役となり、受験者は模擬ガイドを行う。



試験官(利用者役)

- 試験時間 15 分/人
- 試験は、日本語で実施。
- 試験当日に記入する「場面設定シート」(季節・場所・実施するアクティビティ・案内する観光資源)に基づき、模擬ガイドを行う。
- 自己紹介、安全上の注意点の説明、観光資源(※)の説明を行う。
- ※指定する観光資源から1つ選択し、説明を行う。

実施項目	分	評価内容
自己紹介	2	利用者に安心感とワクワク感を与えるプレゼンテーション能力、ガイド姿勢(明るさ、笑顔、アイコンタクト等)、地元感等(地域の魅力をよく知るガイドならではの案内)を確認する
安全上の注意点 ルール等の説明	3	各アクティビティにおけるツアー前に安全管理やルールを分かりやすく適切に説明できるかを確認する
観光資源の説明	10	各地域における主要な観光資源をストーリー性がある形で紹介できるかを確認する 試験官から受験者に質問を投げかけ、質問に対して適切に回答出来るか確認する

4 評価項目

(1) 合格基準

各スキルの得点率が70%以上であること、かつ、試験官3名の評価の平均点が70点以上の者を合格とする。ただし、評点2以下の項目がある場合は不合格とする。

(2) 評点

各スキルのポイントをチェック項目として、以下の評点を行う。

- 5点：(優) 認定ガイドの水準を超えている
- 4点：(良) 認定ガイドの水準を満たしている
- 3点：(可) 認定ガイドのレベルに若干達していない
- 2点：(やや不良) スキル不足
- 1点：(不良) 大きく改善が必要

(3) 評価項目

スキル	評価のポイント	配点
トーク スキル	利用者に対し、明瞭で聞き取りやすく話することが出来るか、平等に話しかけているか等について確認いたします。	25
基礎知識	利用者に対し、日光国立公園の魅力を十分に伝えることはできるか、ツアー中のルールやマナーについて適切に説明できているか等について確認いたします。	20
地元感	地元ガイドならではの体験や経験を活かし、利用者に魅力的な案内ができているか等について確認いたします。	15
コミュニケーション	利用者とのコミュニケーションを通じて、信頼関係を築いているか、全員が一体感を持てるような雰囲気づくりができているか、及び利用者のサインや要望に気づき、丁寧に応える姿勢があるか等について確認いたします。	40
合計点		100